

令和2年度

わかりやすい  
予算説明書

“つながり”で築く

躍動するまち 北方



## ごあいさつ

北方町長 戸部 哲哉

私事、2月の町長選挙において皆さまからご信任をいただき、引き続き町政の舵取りを担わせて頂くこととなりました。本町が将来にわたって「住みたい町No.1」となるよう、改めて町長としての強い使命感をもち、町政に邁進する所存です。2期目の町政運営において、私に課せられた課題は多岐にわたりますが、大切なことは、少子高齢化や人口減少社会など時代の趨勢<sup>すうせい</sup>を的確に把握し、各地で多発する自然災害など環境の変化にも目を光らせつつ、多様に变化する町民ニーズを敏感に感じ取ることにより、将来を見据えた行政運営を展開することであると考えています。

さて、今年度の最重要課題である北方学園構想では、開校準備委員会で詳細に運営方針を協議しており、制服着用は7年生から、指導体制は4-3-2制とするなど着実に協議が進展しています。また、施設整備では、新給食調理場、北学園東舎及び管理棟の建設に取りかかります。次に、南東部開発事業では、工場誘致エリアの造成工事を終え、新たに岐阜関ヶ原線沿い(曲路地内約27,000坪)に「健康」「福祉」「農業と人をつなぐ食」をテーマとして民間の活力を利用した広域交流拠点整備事業に取り組みます。集客性のある複合施設を誘致して地域産業と雇用の拡大を目指します。福祉関連では、子ども食堂や多世代が集う居場所づくりに取り組むほか、認知症対策及び予防に係る関連事業、タクシー助成の拡大などを図ります。さらに、教育力向上のため、5年生以上の全ての児童・生徒にタブレットを貸与しICT教育環境の充実を図るなど、開発事業や投資的経費、教育力向上事業に重点をおいた結果、令和2年度一般会計予算は対前年度比38.31%増の91億7,000万円となり、過去最高額の超積極型予算となりました。これは、効率的な施設の活用や、雇用の創出、町税収入の増などを見込んでの将来への先行投資であります。

目下、新型コロナウイルス問題で、世界中が緊急事態となっており、日本もオリンピックの延期など社会、経済は極めて先行き不透明な状況です。残念ながら今年は住民対話集会の開催日も決められません。

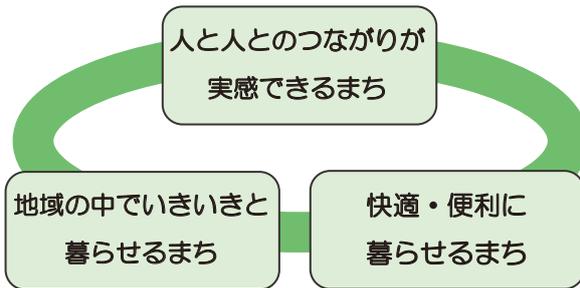
皆さんが一刻も早く安心・安全な普段の生活を取り戻すために、まさに今こそ、私が町長に就任以来一貫して育んできた「人と人とのつながり」をキーワードとして、全町一丸となって立ち向かい、この難局を乗り越えたいと思います。このような状況だからこそ、皆さんのより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

# 令和2年度 北方町の基本方針

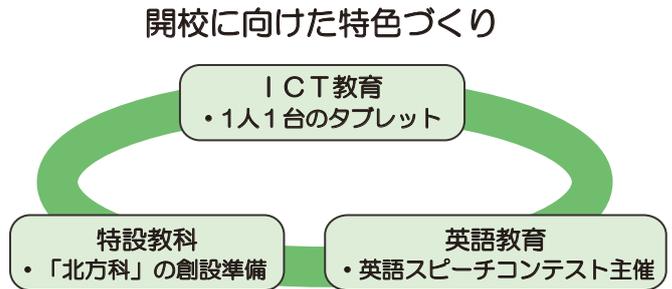
## まちの将来像

### “つながり”で築く躍動するまち 北方

#### まちづくりの基本姿勢



#### 魅力ある「北方学園」に向けて



#### 6つのビジョン（具体的な施策）

##### ★つながりと信頼を深め みんなの力でつくるまち

- 住民参加（協働）事業
- 支え合いの地域づくり事業
- 移住支援事業

##### ★いつまでも住み続けたいまち

- 公共インフラ維持補修事業
- 公共交通関連事業

##### ★地域ので安心・安全のまち

- 防災対策事業
- 平和啓発事業
- 人権教育・啓発事業

##### ★賑わいと活力に満ち 未来に輝くまち

- シティプロモーション事業
- 商・工・農業振興事業
- 南東部開発関連事業

##### ★みんなの力で 健やかに暮らせるまち

- 子ども・子育て支援事業
- 高齢者福祉・障がい福祉支援事業
- 成人の健康増進事業

##### ★夢をもち共に学び合えるまち

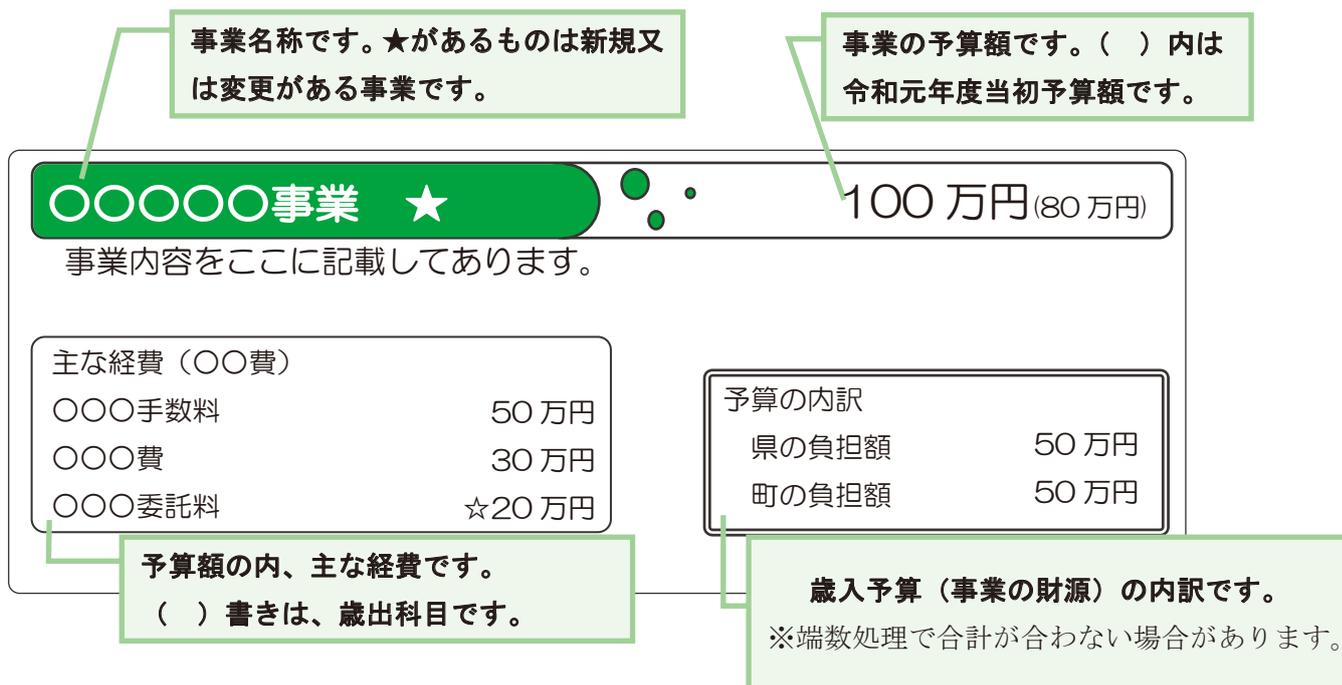
- 北方学園構想推進事業
- 学校の教育力・学力向上事業
- 生涯学習（学び合う場の提供）事業

## ◎目次

令和2年度 予算規模	・・・	1P
今年の主な事業等		
つながりと信頼を深めみんなの力でつくるまち	・・・	4P
いつまでも住み続けたいまち	・・・	6P
地域の力で安心・安全のまち	・・・	8P
賑わいと活力に満ち未来に輝くまち	・・・	10P
みんなの力で健やかに暮らせるまち	・・・	11P
夢をもち共に学び合えるまち	・・・	16P
一般会計以外の会計業務（企業会計・特別会計）	・・・	18P

※イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況により、内容変更または中止等になる場合があります。

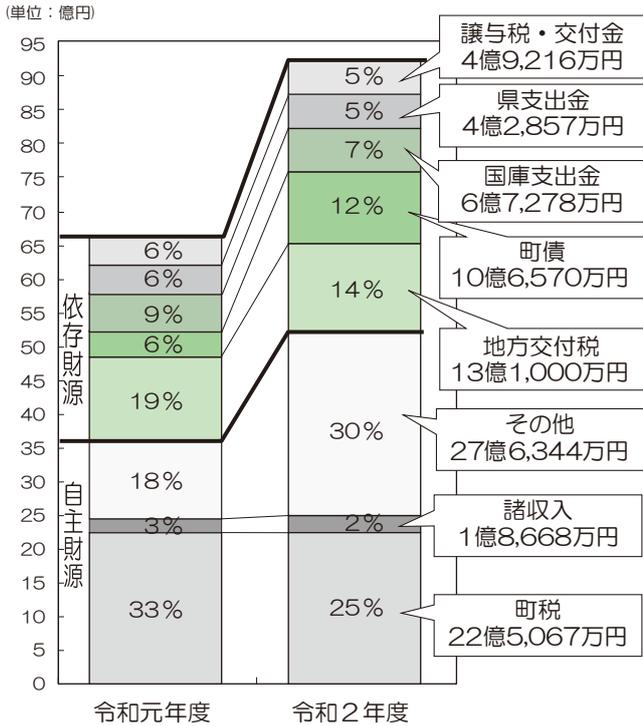
## ◎本文中の各項目の見方



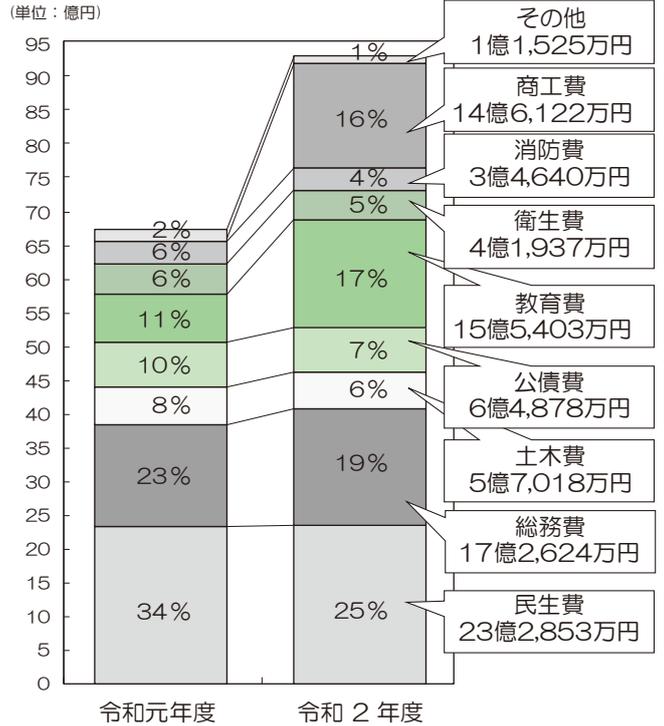
# 令和2年度一般会計予算総額

# 91億7,000万円

## <歳入>



## <歳出>



## <会計別当初予算額>

(単位：万円)

会計区分	令和2年度	令和元年度	対前年比較	
			増減額	増減率 %
1. 一般会計	917,000	663,000	254,000	38.31
2. 特別会計等	426,423	435,717	△ 9,294	△ 2.13
イ. 国民健康保険会計	165,146	182,027	△ 16,881	△ 9.27
ロ. 下水道事業会計	76,198	69,672	6,526	9.37
ハ. 上水道事業会計	22,505	23,179	△ 674	△ 2.91
ニ. 後期高齢者医療会計	22,474	20,819	1,655	7.95
ホ. 南東部開発事業会計	140,100	140,020	80	0.06
総計	1,343,423	1,098,717	244,706	22.27

# 北方学園構想 特集コーナー

## 北方学園開校に向けた現況について

令和5年4月の北方学園開校に向け、施設や教育内容などの面から準備を進めています。現在の進捗状況と今後の予定についてお知らせします。

### 方針決定事項

- ① **制服**  
両校とも制服を定めて(アンケート調査を実施)、7年生から着用する。
- ② **校名・校章**  
一般公募・アンケート調査により、令和2年末までに決定する。
- ③ **部活動**  
開校時は、両校に令和4年度北方中学校と同じ部活動を設ける。  
令和5年度の夏の中体連は、合同チームを基本とする。  
以降は「チームが組めれば単独校」「チームが組めなければ合同チーム」を基本とする。
- ④ **指導体制**  
小中一貫教育のよさを生かすため、4年－3年－2年の指導体制とする。
- ⑤ **こども園の規模**  
こども園の定数は180人(未満児36人、以上児144人)とする。  
通園バスは運行しないこととする。
- ⑥ **学園の特色**  
ICT教育、外国語教育、特設教科等による学力向上を図る。  
幼保小中の教員が連携して、児童・生徒の豊かな心の育成を図る。



### おもな今後の予定

- 令和2年 3月：北学園内放課後児童クラブ棟完成  
8月：校名決定(5月公募⇒アンケート)  
9月：制服決定(7月候補決め⇒アンケート)  
11月：開校時の特別措置、部活動種目決定(開校時の見通し説明)  
12月：校章制定(8月公募⇒アンケート)、開校時の措置
- 令和3年 2月：給食調理場完成(令和3年4月供用開始)  
9月：現中学校特別教室棟改修完了、靴・体操服等決定  
12月：PTA・学校運営協議会組織決定  
3月：運動会等の学校行事に関する方針決定
- 令和4年 1月：北学園東舎・管理棟完成  
3月：南学園隣接放課後児童クラブ棟完成、運動場拡張工事完成  
「北方科」等9年一貫カリキュラム完成  
9月：南学園特別教室棟等増築完成
- 令和5年 3月：こども園完成、幼稚園・各学校閉校式  
4月：学園開校・開校式



※この他にも、方針決定事項に基づいて協議を進めていきます。専門部会などの協議内容は随時、広報・HPでお知らせします。

# 広域交流拠点整備 特集コーナー

## まちづくりの課題

これまで北方町は、住宅都市として良好な住宅地、沿道商業地や工業地などバランスが取れた利便性の高い市街地を形成してきました。しかし、社会情勢等の変化によって、今後は次のような課題が予想されます。

- ▽人口の減少・少子高齢化・・・若い世代が減り、過疎地域状態
- ▽雇用の場の不足・・・働く場を求めて、現役世代が他市町村に流出
- ▽産業力の低下・・・税収減により公共サービスの縮小や停止

## これからのまちづくり

これらの課題が深刻化すると、利便性の高いまちの魅力が低下し、住みづらいまちになってしまいます。そこで、次のポイントを踏まえた新たな土地利用が重要です。

- ▼人口の減少・少子高齢化社会に対応したまちづくり
- ▼若い世代が北方町に住み続けることができるまちづくり
- ▼北方町の産業力（雇用の場）の向上

## 広域交流拠点整備事業

### 【テーマ】

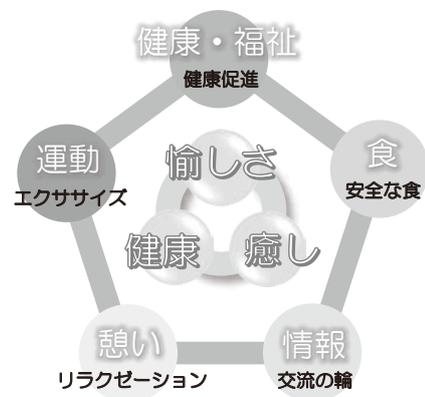
新たな土地利用として「広域交流拠点」を整備するにあたり、テーマは次のとおりとします。

#### ①健康・福祉

住民の皆さんが心身ともに健康でいられるように、歩くことによる健康増進と様々な運動により楽しく健康づくりができる。

#### ②農業と人をつなぐ食

健康や福祉などと連携することで、農産物の魅力を最大限に引き出す取組みを推進し、町内外の人の広域的な交流を図る。



### 【整備場所】

住民や広域からの人々が集い、楽しみ、賑わいを生み出す施設を複合的に整備し、雇用拡大や地域の活性化に繋がる魅力あふれる場所とするため、曲路地区の（主）岐阜関ヶ原線沿いに整備します。

### 【整備方法】

民間事業者の経験等を最大限活用し、効率的かつ効果的に整備・運営していきます。

具体的には、民間事業者が北方町から土地を借りて施設を建設・運営していきます。



## 住民参加（協働）事業

35万円(34万円)

住民参加によるまちづくりを進めるため、住民向けの予算書を作成し、説明会（町民対話集会）を開催しています。



町民対話集会の様子

主な経費（総務費）

住民向け予算書印刷費 35万円

予算の内訳

町の負担額 35万円

## 議会の活動報告事業

127万円(125万円)

議会に提案された議案などの審議結果や一般質問などの内容をお知らせするための「議会だより」の発行や、会議録の作成を行うほか、町ホームページでも公開しています。

主な経費（議会費）

議会だより（6,600部、4回） 87万円

議事録作成業務委託料（4回） 40万円

予算の内訳

町の負担額 127万円

## 今年の選挙 ★

620万円(新規)

任期満了に伴い、岐阜県知事選挙が行われます。

主な経費（総務費）

岐阜県知事選挙費 ☆620万円

予算の内訳

県の負担額 620万円

町の負担額 0万円



## 定住奨励金交付事業

4,350 万円(4,180 万円)

定住人口の増加を図るため、令和3年1月1日までに町内に住宅を新築又は新築住宅を購入し、入居された方に「定住奨励金」を交付します。この制度により、対象となる住宅とその敷地の固定資産税額が5年間実質0円になります。  
※住宅の建て替えの場合は、住宅のみが対象となります。

## 主な経費（総務費）

定住奨励金 4,350 万円

## 予算の内訳

町の負担額 4,350 万円

## 戸籍・住民基本台帳に関する事務事業

3,714 万円(1,883 万円)

戸籍法、住民基本台帳法等に基づく各種届出の受付と諸証明の交付を行っています。また、各種システムの改修や保守により、法改正等への対応やシステムの適正運用を行っています。さらに、今年度からマイナンバーカードの夜間交付(予約制)を行います。

皆さま、マイナンバーカードをぜひ取得しましょう！



## 主な経費（総務費）

戸籍システム	1,961 万円
（うち法改正対応	1,181 万円）
住民情報システム	365 万円
住民基本台帳ネットワークシステム	103 万円
マイナンバーカード交付事業費	1,093 万円

## 予算の内訳

国の負担額	1,436 万円
県の負担額	39 万円
町の負担額	2,239 万円
（手数料収入	688 万円）

## 支え合いの地域づくり事業 ★

1,621 万円(1,166 万円)

地域社会全体で支え合うまちづくりを推進するため、地域交流食堂（子ども食堂を含む）や交流カフェなど誰もがいつでも気軽につどい、ふれあえる居場所として「みんなのお家」を開設します。一緒に活動をする仲間を募集しています。協力していただける方は社会福祉協議会（電話324-6550）にお問い合わせください。

また、町内で活動している79事業所と「支え合い見守りネットワーク活動に関する協定」を結び、行方不明の高齢者や子どもの虐待などを早期に発見する体制の強化に努めます。



みんなのお家開設予定の円鏡寺公園旧売店  
（改装前）

## 主な経費（民生費）

子ども食堂事業委託料等	☆400 万円
在宅医療介護連携推進事業	341 万円
生活支援体制整備事業	880 万円

## 予算の内訳

県の負担金等	150 万円
町の負担額	1,471 万円
（包括支援事業受託収入等	1,471 万円）

### 道路新設改良事業

2,280 万円(1,390 万円)

広域交流拠点整備事業に伴う周辺の道路の測量及び設計を行います。

#### 主な経費（土木費）

広域交流拠点測量道路詳細設計 2,200 万円

#### 予算の内訳

国の負担額	1,210 万円
町の負担額	1,070 万円

### 道路維持補修事業

5,359 万円(6,281 万円)

老朽化により破損が著しい道路等について、皆さんの要望に応じて舗装等の補修・修繕を行い、道路施設の維持管理として、側溝清掃や街路樹剪定等を行います。また、道路施設の老朽化に伴い、橋梁の点検・修繕を行います。

#### 主な経費（土木費）

街路樹管理委託料	992 万円
修繕料	250 万円
補修等全面委託料	2,032 万円
橋梁等点検委託料	600 万円
舗装補修工事	900 万円

#### 予算の内訳（前年度繰越含む）

国の負担額	660 万円
町の負担額	4,699 万円
（使用料収入	951 万円）

### 公園整備事業 ★

4,121 万円(4,055 万円)

経年による公園施設の老朽化等に伴い、遊具や施設の点検・修繕を行います。また、主な公園に防犯カメラを設置します。

#### 主な経費（土木費）

公園管理委託料（24 公園）	1,762 万円
公園遊具点検	129 万円
公園遊具修繕	150 万円
百年河川公園藤棚修繕	☆550 万円
防犯カメラ設置	☆130 万円

#### 予算の内訳

町の負担額	4,121 万円
（使用料収入	13 万円）

公共交通関連事業

1,707 万円 (1,748 万円)

バス路線の維持と利便性向上を目的として、平成 31 年 4 月から大野穂積線の快速便が運行開始しています。また、バスの利用促進事業である乗車券（アユカ）の助成や、65 歳以上の運転免許証自主返納者の方へのアユカの無償交付を引き続き行います。



主な経費（総務費）	
バス乗車券購入費	1,209 万円
バス路線維持補助金	483 万円

予算の内訳	
町の負担額	1,707 万円
（個人負担金	370 万円）

病院間タクシー利用助成事業

86 万円 (95 万円)

北方町内から下表の病院への移動手段にタクシーを利用する場合の運賃を助成し、通院等の利便性向上を図ります。本年度より各病院への助成額を増額しました。

- 対象者：令和 2 年 4 月 1 日現在において 75 才以上の高齢者
- ：重度身体障がい者（身体障がい者手帳 3 級以上）

主な経費（総務費）	
タクシー借上料	86 万円

予算の内訳	
町の負担額	86 万円

病 院 名
岐阜大学医学部付属病院
岐阜赤十字病院
岐阜市民病院
岐阜県総合医療センター

町内タクシー利用助成事業 ★

200 万円 (新規)

北方町内間の移動手段にタクシーを利用する場合の運賃を助成し、買物・通院等の外出支援を行います。

- 対象者：令和 2 年 4 月 1 日現在において 75 才以上の高齢者
- ：身体障がい者手帳保持者
  - ・視覚障がい 1・2 級
  - ・下肢障がい 1・2・3 級
  - ・体幹障がい 1・2・3 級
  - ・内部障がい 1 級

※いずれも運転免許未保持者

主な経費（総務費）	
タクシー借上料	200 万円

予算の内訳	
町の負担額	200 万円

### 交通安全対策事業

1,053 万円(1,144 万円)

近年問題化している高齢者の交通被害・加害事故を防止するため、高齢者を対象とした交通安全講習や啓発活動を積極的に行います。また、防犯灯やカーブミラー等の経年劣化に伴う修繕など、交通安全施設の維持管理に努めます。

#### 主な経費（総務費）

交通安全設備設置事業 （道路反射鏡、防犯灯等）	70 万円
防犯灯等修繕（更新）料	380 万円
防犯灯電気代（1,080 基）	530 万円

#### 予算の内訳

町の負担額	1,053 万円
-------	----------

### 非常備消防事業

1,225 万円(1,332 万円)

定例訓練など消防団が行う活動を推進し、消火栓用ホース格納箱の設置など町内の火災や自然災害に迅速に対応できる環境づくりを行っています。

消防団は、地域防災力の要として大変重要な組織です。女性団員や学生団員も募集しておりますので、消防団員確保にご協力をお願いします。

#### 主な経費（消防費）

消防活動費用弁償 （火災、訓練、年末夜警他）	350 万円
本巣郡消防協会負担金	150 万円
消火栓用備品（格納箱、ホース等）	92 万円

#### 予算の内訳

町の負担額	1,225 万円
-------	----------

### 常備消防事業

2 億 6,463 万円

(3 億 1,155 万円)

行政区域を越えた消防活動による現場到着時間の短縮など、消防力の強化及び事務の効率化を目的とした岐阜地域 4 市 1 町消防広域化を中心に、関係市と連携して安心・安全な暮らしの根幹となる消防行政の充実を図ります。

#### 主な経費（総務費）

消防業務委託料	2 億 6,463 万円
---------	--------------

#### 予算の内訳

町の負担額	2 億 6,463 万円
-------	--------------

**災害対策事業** ★

4,667 万円 (838 万円)

「自助・共助・公助」をテーマにした自主防災訓練を引き続き実施し、町民一人ひとりの防災意識を高め、地域防災力の向上を図ります。今年度も自主防災訓練に関する相談会を実施する予定です。自主防災訓練対象自治会のみならず、多くの方の参加をお願いします。また、避難場所整備のための用地購入を行います。



自主防災訓練の様子

主な経費（消防費）

防災対策支援業務委託料	116 万円
緊急メール運用管理委託料	127 万円
避難場所用地購入費	☆4,145 万円

予算の内訳

町の負担額	4,667 万円
-------	----------

**非核平和啓発事業**

13 万円 (13 万円)

次世代を担う子どもたちに平和の尊さを引き継いでいくとともに、平成 23 年 9 月の「非核平和都市宣言」を広く周知するため、8 月に平和祈念講演会を実施する予定です。

昨年度は、北方中学校生徒による平和学習の発表後、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の「朗読ボランティア」による「被爆体験記朗読会」を行いました。

主な経費（総務費）

平和祈念講演会委託料	10 万円
------------	-------

予算の内訳

町の負担額	13 万円
-------	-------



朗読会の様子

## 広域交流拠点施設整備事業 ★

14億3,912万円 (新規)

地域産業の振興や雇用拡大等、地域の活性化に貢献・寄与する拠点の整備を行います。

### 主な経費（商工費）

測量及び詳細設計業務委託料	3,800万円
造成工事	3億3,108万円
土地購入費	10億5,950万円

### 予算の内訳

町の負担額	14億3,912万円
-------	------------

## シティプロモーション事業

400万円 (400万円)

若者たちが企画・運営の主体となって、シティプロモーションイベントを開催します。昨年は、野外音楽フェスをはじめ、魚のつかみどりが子供たちに大人気で、体験ブースもたくさんの方で賑わいました。今年も幅広い世代が楽しめる企画を準備する予定です。

### 主な経費（総務費）

シティプロモーション事業委託料	400万円
-----------------	-------

### 予算の内訳

町の負担額	400万円
-------	-------



昨年度行った音楽フェスの様子

## 南東部開発事業（特別会計）

14億100万円

(14億20万円)

地域経済活性化と新しい雇用の場を創出するために造成した企業誘致エリアの売却を行います。また、企業誘致エリア周辺の環境整備を行います。

### 主な経費

一般会計への繰出金	9億3,783万円
周辺環境整備	5,000万円

### 予算の内訳

町の負担額	14億100万円
（町有地売却収入）	14億円

**福祉医療給付事業**

2億 1,886 万円  
(2億 1,886 万円)

中学3年生までを対象とした乳幼児等医療費、重度心身障がい者（児）および母子・父子家庭などに対して医療費の窓口負担分を全額助成しています。

※乳幼児医療費助成以外は、所得制限があります。

主な経費（民生費）	
乳幼児医療費助成（小学校入学まで）	4,130 万円
乳幼児医療費助成（中学生まで）	5,000 万円
重度心身障害者医療費助成	10,000 万円
母子父子家庭医療費助成	2,756 万円

予算の内訳	
県の負担額	8,443 万円
町の負担額	1億 3,443 万円

**保育園の運営事業**

3億 3,558 万円  
(3億 3,478 万円)

保護者の方の就労などのため、保育の必要がある生後6ヵ月から就学前のお子さんについて「心身共に健康でたくましい子」を保育理念として、子ども達の健やかな成長を支えていくように計画をたてて町立の4保育園で保育をしています。

主な経費（民生費）	
保育園運営費	3億 11 万円
需用費（保育材料・給食費等）	3,547 万円

予算の内訳	
国の負担額	95 万円
県の負担額	88 万円
町の負担額	3億 3,375 万円
（保育料収入	3,010 万円）

**病児保育事業**

952 万円(922 万円)

病児保育は、保護者が就労等のため、病気またはその回復期にある小学3年生までのお子さんを家庭で看病できない場合に、専門スタッフのいる医療機関に併設した施設で一時的に預かることができます。町内では鹿野クリニック内にある「アリエル」で行っています。

また、多子世帯の方を対象に利用料の助成も行っています。

主な経費（民生費）	
医療機関委託料	899 万円

予算の内訳	
国の負担額	300 万円
県の負担額	300 万円
町の負担額	352 万円
（他市町負担額	195 万円）

子ども館の運営事業

4,254 万円(4,435 万円)

子ども館は、未就学児とその保護者が利用できる子育て支援センターと、小学生から高校生まだが利用できる児童館を併せもった施設です。子育てしやすいまちづくりをめざし、今までの事業を継続していく他に、地域とのつながりを意識した子ども館運営に努めています。

主な経費（民生費）	
運営事業委託料	3,819 万円

予算の内訳	
国の負担額	760 万円
県の負担額	760 万円
町の負担額	2,734 万円
（発電電力売払収入	17 万円）

子育て支援助成金事業

1,181 万円(1,183 万円)

保育園、幼稚園、小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒に係る学習費や給食費などの保護者負担額の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、子育てを支援する事業です。

主な経費（民生費）	
町・私立幼稚園児助成（17人）	100 万円
保育園児助成（41人）	296 万円
小学生助成（64人）	332 万円
中学生助成（35人）	252 万円

予算の内訳	
町の負担額	1,181 万円

ファミリー・サポート・センター事業

200 万円(180 万円)

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てのサポートを受けたい人（利用会員）とサポートをしたい人（提供会員）が会員となり、地域で子育てを応援する会員組織です。子どもを預かってほしい方や、小学校等への送迎を望まれる方は会員登録をお願いします。

登録を希望される方は、お気軽に北方町ファミリー・サポート・センター事務局（NPO 法人ままプラザほっと内）080-6967-5489 にご連絡ください。

主な経費（民生費）	
ファミリー・サポート・センター運営委託料	200 万円

予算の内訳	
国の負担額	67 万円
県の負担額	67 万円
町の負担額	67 万円

敬老事業

339 万円 (319 万円)

今年度の敬老会（75歳以上の方が対象）を9月16日（水）に開催します。長寿のお祝いとして、芸能やお祝い品など趣向をこらした楽しい会を催します。また、88歳と100歳の方には長寿のお祝い金を贈ります。

主な経費（民生費）	
敬老会 75歳以上対象 (2,257人)	210万円
祝金 88歳(79人)	79万円
100歳(5人)	50万円

予算の内訳	
町の負担額	339万円

地域包括支援事業

3,062 万円 (2,982 万円)

地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた町で安心して暮らしていけるように、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から高齢者やその家族を支えています。困ったことがあればご相談ください。

（問い合わせ先）地域包括支援センター 電話 323-5540

主な経費（民生費）	
地域包括支援センターの運営	3,062万円

予算の内訳	
町の負担額	3,062万円
（包括支援事業受託収入 2,307万円）	
（介護予防サービス計画作成保険収入 755万円）	

介護予防事業

1,690 万円 (1,698 万円)

健康寿命を延ばすためには運動と栄養、仲間との交流が大事です。町では昨年度に引き続き、青少年ホームで「いきいき百歳体操交流会」（参加費無料）を開催します。また、外出の機会や人との交流が少なくなりがちな男性を対象に、サーキットトレーニングを行う、「すまいる男性体操教室」（参加費無料）を開始します。仲間と交流できる場所に出かけたり、運動教室へ積極的に参加しましょう。

予算の内訳	
町の負担額	1,690万円
（介護予防事業受託事業収入 1,684万円）	
（元気はつらつ教室参加費 6万円）	

主な経費（民生費）	
通所型介護予防事業委託料 （元気はつらつ教室・ミニデイサービス）	795万円
訪問型介護予防事業委託料 （生活支援ヘルパー）	540万円
一般介護予防事業 （いきいき百歳体操くらぶ） （すまいる体操教室・すまいる男性体操教室・すまいる認知症予防教室）	173万円

**デイサービスセンター円苑運営事業**

4,456 万円 (4,863 万円)

入浴支援や運動機能向上などを行う通所介護施設として在宅で暮らす介護高齢者の自立した生活を支援します。また、介護予防のためのミニデイサービス事業も実施しています。

主な経費（民生費）	
社会福祉協議会への運営委託料	3,600 万円

予算の内訳	
町の負担額	4,456 万円
（介護保険収入	3,667 万円）
（使用料など	684 万円）

**認知症施策総合推進事業**

1,158 万円 (1,210 万円)

認知症の人が増加するなか、認知症になっても安心して暮らせるように地域で支え合う体制づくりを進めています。昨年度「認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」と「認知症高齢者等見守りシール交付事業」を開始しましたが、これらの事業には住民の方の理解と協力が必要です。今年度は、地域住民が認知症を正しく理解し、いざという時に適切な対応ができるよう、認知症声かけ訓練を開催します。

主な経費（民生費）	
認知症施策推進事業委託料	369 万円
認知症高齢者個人賠償責任保険料	3 万円

予算の内訳	
町の負担額	1,158 万円
（認知症施策推進事業受託事業収入	1,158 万円）

**障がい者（児）への支援事業**

4 億 3,658 万円  
(4 億 1,741 万円)

障がいの種別（身体、知的、精神、難病等含む）にかかわらず、障がいのある人たちが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい者ニーズにあわせて必要なサービスを提供しています。

また、「地域共生型サービス」の提供を目指し、就労継続支援B型事業所である「もちの木」が通所介護事業を行っている円苑へ移転することを支援します。

主な経費（民生費）	
障がい者自立支援給付（介護給付費）	3 億 1,073 万円
// （医療給付費）	1,464 万円
障がい者（児）地域生活支援事業	1,452 万円
障がい児通所給付	7,142 万円

予算の内訳	
国の負担額	2 億 727 万円
県の負担額	1 億 380 万円
町の負担額	1 億 2,551 万円

子育て世代包括支援センター

435 万円(691 万円)

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する体制を整えています。また、相談窓口のワンストップ化に努めています。

主な経費（衛生費）		予算の内訳	
運営費	422 万円	国の負担額	48 万円
各種会議報償費	12 万円	県の負担額	48 万円
		町の負担額	339 万円

予防接種事業

5,280 万円(5,226 万円)

10月から定期予防接種に加わるロタウイルスなど、世代に応じた予防接種を実施します。

風しん緊急対策として風しん抗体検査・予防接種（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生の男性）を継続して実施します。また妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居のご家族にも予防接種を実施します。

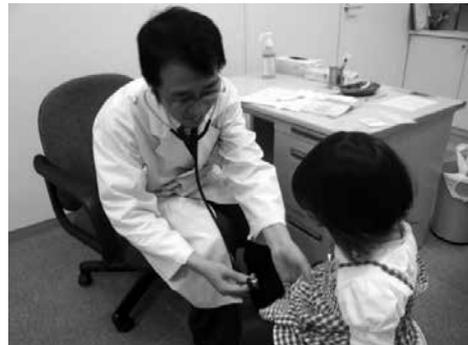
主な経費（衛生費）		予算の内訳	
各種予防接種委託料	5,104 万円	国の負担額	69 万円
インフルエンザ予防接種扶助	94 万円	町の負担額	5,211 万円

母子保健事業

3,814 万円(3,149 万円)

定期的に母子等の保健事業（健診、教室、訪問、相談）を行ない、包括的な相談、支援体制の充実に努めています。

主な経費（衛生費）		予算の内訳	
乳幼児健康診査報償金	180 万円	国の負担額	171 万円
妊婦一般健康診査委託料	1,900 万円	県の負担額	158 万円
特定不妊治療費助成金	180 万円	町の負担額	3,485 万円
新生児聴覚検査助成金	60 万円		
一般不妊治療費助成金	15 万円		
妊婦歯科検診	35 万円		
多胎支援事業	5 万円		
男性不妊治療助成金	10 万円		



乳幼児健康診査の様子

成人の健康増進事業

2,010 万円 (2,028 万円)

あらゆる世代が各種健診(検診)を受診しやすい体制を整備し、生活習慣病の発症・重症化予防、がんの早期発見・治療、介護予防につなげることで、健康寿命の延伸(生涯現役)と健康格差の縮小を目指しています。

今年度、新たに健診・医療・介護データの一体的な分析や重症化予防、医療機関連携を通じてさらなる介護予防を推進するため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組みます。

また、岐阜県がん患者医療用補正具購入費助成事業に上乘せして、町でも助成を開始します。(医療用ウィッグ購入経費の 1/2 の額、上限 1 万円)

主な経費(衛生費)

各種検診委託料

乳がん検診(1,170人)	598万円
胃がん検診(325人)	184万円
子宮頸がん検診(740人)	427万円
大腸がん検診(810人)	126万円
前立腺がん検診(180人)	32万円
肺がん検診(1,500人)	216万円
歯周疾患検診(60人)	32万円
骨粗しょう症検診(150人)	57万円
わかば健診(163人)	97万円

予算の内訳

国の負担金	28万円
県の負担額	198万円
町の負担額	1,784万円

北方学園構想推進事業 ★

9 億 6,527 万円

(5,712 万円)

義務教育学校 2 校の開校に向け、北方学園開校準備委員会での協議を継続します。また、(仮称)北学園の東舎・管理棟の新築工事などに着手するほか、ふるさと学習を充実させた特設教科「北方科」の創設準備を始めます。

主な経費(教育費)

北方学園開校準備委員会委員報酬	12万円
「北方科」審議委員謝金	☆13万円
設計施工監理委託料	5,302万円
北方学園構想関連整備事業(北学園東舎・管理棟、給食調理場ほか)	☆9億1,200万円

予算の内訳

国の負担額	9,337万円
町の負担額	8億7,190万円

## ICT教育推進事業 ★

6,970万円(新規)

ICT教育環境のさらなる充実を図るため、全ての小中学校に高速・大容量のネット環境を整備するほか、小学5年生以上のすべての児童生徒に1人1台のタブレット端末を貸与します。

## 主な経費（教育費）

学校通信ネットワーク整備事業 ☆1,320万円  
ICT機器(タブレット)等整備事業 ☆5,650万円

## 予算の内訳 ※令和元年度3月補正

国の負担額 3,297万円  
町の負担額 3,673万円

## 外国語教育推進事業 ★

92万円(9万円)

各小学校にイングリッシュ・フレンドを配置し、授業時間だけではなく休み時間など学校生活全般で子どもたちが自然に英語に触れられるようにします。また、英語検定の対象学年を拡充するほか、英語スピーチコンテストを核とした「英語フェス」を開催するなど、外国語教育に注力していきます。

## 主な経費（教育費）

英語フェス審査員等報償金 ☆12万円  
イングリッシュ・フレンド報償費 ☆53万円  
英検 IBA 判定業務委託料 27万円

## 予算の内訳

町の負担額 92万円

放課後子ども教室及び  
放課後児童クラブ（学童保育）2,586万円  
(1億1,434万円)

各小学校に放課後子ども教室を開設し、児童が学習できる場を設けています。また、保護者が就労などで昼間家庭にいない児童に対し、放課後児童クラブを開設し、児童が安全に過ごせる場所を提供しています。

## 主な経費（教育費）

放課後子ども教室報償費 51万円  
放課後児童クラブ支援員報酬 885万円  
放課後児童クラブ指導補助員報酬 1,339万円

## 予算の内訳

国の負担額 545万円  
県の負担額 545万円  
町の負担額 1,496万円  
(放課後児童クラブ利用者負担金  
964万円)

**いじめ・不登校対策事業**

882 万円(1,045 万円)

「北方町いじめ防止基本方針」に基づいて、「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、学校でのいじめの防止と対策を総合的に推進していきます。また、児童生徒には学級満足度調査を実施して一人ひとりの学校生活の状況を客観的に把握するほか、専門の指導員・相談員を設置するなど、いじめ問題や不登校等にきめ細やかに対応していきます。

主な経費（教育費）

いじめ問題対策連絡協議会委員報酬	4 万円
学校満足度調査判定業務委託料	149 万円
適応指導教室相談員報酬	158 万円
スクールハートサポーター報酬	571 万円

予算の内訳

町の負担額	882 万円
-------	--------

**生涯学習推進事業(各種講座事業)**

181 万円(107 万円)

生涯学習講座・教室は、スポーツや文化活動に気軽に参加できる学びの場を提供するものです。今年度は新しい太鼓を購入するなど、特に和太鼓講座を充実させます。近い将来、北方を代表する太鼓集団が結成されることを目標に、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

主な経費（教育費）

各種講座講師謝金	120 万円
和太鼓他購入費	☆61 万円

予算の内訳

町の負担額	181 万円
-------	--------



昨年のふれあいまつりでの太鼓イベントの様子

**一般会計以外の会計事務（企業会計・特別会計）**

**上水道事業（企業会計）**

2 億 2,505 万円

(2 億 3,179 万円)

上水道は安心安全で安定した供給を行うため、水源地設備の維持管理と配水管の耐震化及び更新工事を行います。

主な経費

水源地維持管理費	2,499 万円
配水管耐震化及び更新工事	5,224 万円

参考

水道料金収入	1 億 5,690 万円
--------	--------------

下水道事業（特別会計）

7億6,198万円  
(6億9,672万円)

下水を浄化するため、下水処理場（ふれあい水センター）や下水管の維持管理などを行います。

今年度は引き続き下水処理場の電気設備の長寿命化事業を行います。

主な経費

処理場電気設備長寿命化工事	6,500万円
下水管渠施設点検調査	720万円
ストックマネジメント基本計画策定業務	2,650万円

参考

受益者負担金及び使用料収入	2億7,046万円
太陽光発電土地使用料収入	249万円

国民健康保険事業（特別会計）

16億5,146万円  
(18億2,027万円)

国民健康保険は、被保険者の保険税によって支えられ、被保険者の病気やけが、出産及び死亡などの場合に保険給付を行う制度です。令和3年3月（予定）から健康保険証として、マイナンバーカードが利用できるようにシステム改修を行います。

主な経費

保険給付費	11億336万円
国民健康保険事業費納付金	4億8,501万円

参考

国民健康保険税収入	3億7,813万円
県の負担額	11億2,314万円

後期高齢者医療制度事業  
（特別会計）

2億2,474万円  
(2億819万円)

急速な少子高齢化が進む中、家族や社会のために長年尽くされた高齢者（75歳以上及び65～74歳の一定の障がい認定者）の方々が、安心して医療を受け続けられるようにするため、医療費を負担する支え合いの仕組みです。

身体は健やかに、お口は爽やかに日々をすごしていただくため「すこやか健診」及び「さわやか口腔健診」を行ないます。

参考

後期高齢者医療保険料収入	1億6,200万円
--------------	-----------

新型コロナウイルス感染症及び  
今年度予算についての町長メッセージを  
町ホームページで公開しています。



●お問い合わせ

北方町役場総務課財政係

〒501-0492

岐阜県本巣郡北方町長谷川 1 丁目 1 番地

電話番号 058-323-1111 (代)

FAX番号 058-323-2963

ホームページURL <http://www.town.kitagata.gifu.jp/>

Eメールアドレス [soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp](mailto:soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp)